

I 概 要

1 生き立ち

宮崎県は、県土の76%にあたる約59万ヘクタールの森林を有しており、温暖多雨な気象条件と相まって全国有数の森林・林業・木材産業県となっている。本県の豊かな森林資源は、水源かん養、土砂流出防止、自然環境の保護、さらに地球温暖化防止など県土の保全や環境の保全等に大きく貢献してきたが、本県は特に、先人たちが戦後、積極的に拡大造林を推進してきた結果、平成3年からスギ材生産量日本一を続けている。

本県における林業・林産業の試験研究としては、昭和23年に宮崎市に設置された県営種駒製作場におけるシイタケ品種の開発があるが、同27年に国立林業試験場九州支場宮崎分場が設置されたことから、もっぱら同分場に依存し、県独自の取組みは少なかった。しかしながら社会情勢の変化にともない同42年6月に同分場が廃止されたのを契機として、試験研究機関の建設に着手し、同43年4月1日、宮崎市大字柏原に宮崎県林業試験場が設置された。

その後、同試験場の老朽化や新たに場内を国道10号線バイパスが通過する計画が策定されたことから、これを契機として平成4年4月1日に西郷村(現美郷町西郷区)に移転し、名称も宮崎県林業総合センターと改め拡充が図られた。

また、家具・木材関係の試験研究機関としては、昭和23年2月11日の宮崎県工業試験場(平成10年12月に宮崎県工業技術センターに改称)開所に伴い宮崎県木工徒弟養成所(後に宮崎県木工技術員養成所に改称し、同25年3月31日に廃止)に都城分場(木竹工芸部)が置かれた。同27年4月1日に同試験場に工芸部(後に工芸意匠部に改称)が置かれた際に都城分場木竹工部と改称され、同57年4月1日に同分場を工芸支場に改称した。

平成13年4月1日には、増加するスギ等の木材利用に関する試験研究を行うため、宮崎県林業総合センターの林産部門と宮崎県工業技術センター工芸支場を都城市に設置された宮崎県木材利用技術センターに移管した。

2 位置

宮崎県木材利用技術センターは、全国有数の木材の集散地である都城市の市街地に近い、都城市花繰町（宮崎県総合農業試験場畑作園芸支場跡地）にある。



3 年譜

年 月 日	記 事
平成	
5～	木材関係試験研究調査開始
8	木材試験研究に関する基本構想策定
9	木材試験研究体制整備基本計画策定
10～11	基本設計・実施設計
11～12	建設工事
13. 4. 1	木材利用技術センター開所 初代所長大熊幹章就任
8. 9	開所式
8. 10	スギシンポジウム2001を都城市で開催
14. 4	乾燥材生産指導員配置
4. 26	ウッドィランド開所式
5. 1	客員研究員制度導入
5. 1	研修生制度導入
7. 1	木材利用技術センターの設立功績等により宮崎県知事表彰受賞
7. 10	皇太子同妃両殿下ご視察
15. 3. 10	スギシンポジウム2003を宮崎市で開催
4. 1	2代目所長有馬孝禮就任
11. 14	木質資源に係る国際懇話会開催
16. 2. 12	スギシンポジウム2004を宮崎市で開催
4	都市エリア産学官連携促進事業が採択され、当センターがコア研究室、有馬所長が研究総括に就任
4. 27	天皇皇后両陛下木の花ドーム(木材利用技術センターが建設支援)ご視察
7	「第10回WCTE(木質構造国際会議)」本県で開催決定
7. 1	宮崎県産スギ集成材を使用した木の花ドームの建設支援により宮崎県知事表彰受賞
11. 27	木の建築フォーラム／都城・スギシンポジウム2004を都城市で開催
17. 8. 22～23	日本木材学会九州支部大会をセンターで開催
18. 2. 16	スギシンポジウム2006を宮崎市で開催
19. 2. 13	スギシンポジウム2007を宮崎市で開催
6	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業が採択、当センターが中核機関、有馬所長が研究総括に就任

年 月 日	記 事
1 1 . 6	スギシンポジウム2007を宮崎市で九州木材業振興対策協議会と共催開催
2 0 . 6 . 2 ~ 4	第10回WCTE（木質構造国際会議）が宮崎市で開催され、事務局を担う
1 2 . 1 7	日中韓3カ国セミナーを木材利用技術センターで開催
1 2 . 1 8	スギシンポジウム2008を宮崎市で開催
2 1 . 1 2 . 1 0	スギシンポジウム2009を宮崎市で日本木材学会九州支部と共催開催
2 2 . 3 . 1 7 ~ 1 9	第60回日本木材学会大会が宮崎市で開催され、事務局を担う
5	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業が採択センターが中核機関、飯村副所長（技術）が研究総括に就任
1 0 . 2 9	スギシンポジウム2010を都城市で開催
2 3 . 2 . 5	日南市堀川運河の「夢見橋」構造検討・設計協力並びにボードデッキ設計協力等により土木学会デザイン賞2010最優秀賞受賞
2 3 . 1 1 . 1 0	センター開所10周年記念行事開催 センター開所10周年記念スギシンポジウム2011を都城市で、日本木材学会九州支部と共催開催